

1. **通風孔**パソコン本体内部の熱を外部に逃すための開孔部があります。物を載せるなどしてふさがないようにご注意ください。横置きにする場合は、通風孔のある面を、壁などから20cm以上離して設置してください。

2. **スマートカードベイ**カスタムメイドで選択したスマートカードリーダー/ライターを取り付けます。

3. **電源ランプ**パソコン本体の電源の状態を表しています。

緑色に点灯しているときは、電源が入っています。


オレンジ色に点灯しているときは、スタンバイ状態 (省電力状態) です。

4. **電源ボタン**次の場合に押します。

- パソコン本体の電源を入れるとき

- スタンバイ状態（省電力状態）にするとき
- スタンバイ状態から復帰（レジューム）するとき

5. **ディスクアクセスランプ**ハードディスクにデータを書き込んだり、ハードディスクからデータを読み出したりしているときに点灯します。また、CD-ROM ドライブによっては、CD にアクセスしているときに点灯する場合があります。

6. **マイク端子** () 市販のコンデンサマイクを接続します。

7. **ヘッドホン端子** () 市販のヘッドホンを接続します。

ヘッドホンを接続している間は、パソコン本体のラインアウト端子および内蔵スピーカーからは、音が出ません。

8. **USB コネクタ** USB 規格の周辺機器を接続します。USB2.0に準拠しています。

9. **フロッピーディスク取り出しボタン**フロッピーディスクを取り出すときに押します。フロッピーディスクアクセスランプが点灯しているときは、押さないでください。

10. **フロッピーディスクドライブ**フロッピーディスクにデータを書き込んだり、フロッピーディスクからデータを読み出したりします。

11. **フロッピーディスクアクセスランプ**フロッピーディスクにデータを書き込んだり、フロッピーディスクからデータを読み出したりしているときに点灯します。

13. **CD-ROM ドライブ** CD-ROM のデータやプログラムを読み出したり、音楽 CD を再生したりします。

カスタムメイドの選択によっては、次のドライブが取り付けられています。

- DVD-ROM&CD-R/RW ドライブ
- スーパーマルチドライブ

14. **CD アクセスランプ** CD-ROM からデータを読み込んでいるときや音楽 CD を再生しているときに点灯します。

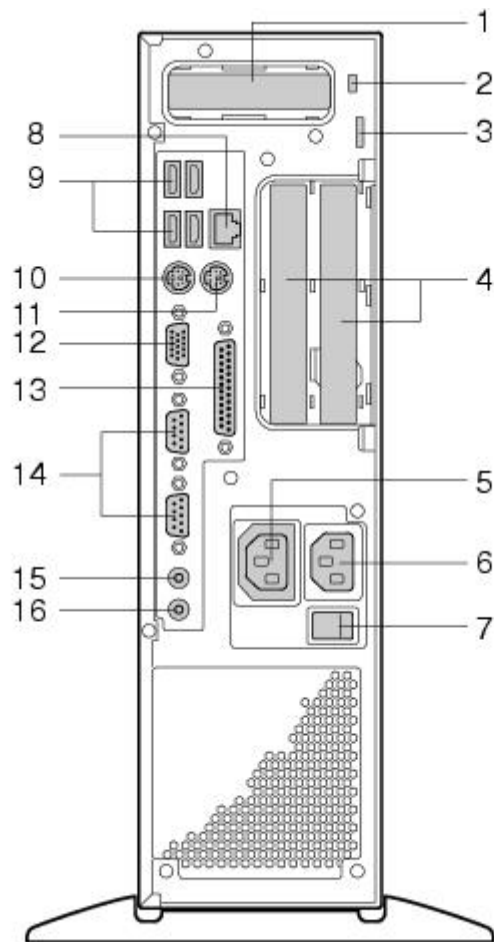
15. **CD/DVD 取り出しボタン** CD-ROM や音楽 CD をセットするときや取り出すときに押します。パソコン本体の電源が入っているときにお使いになれます。

CD アクセスランプが点灯しているときは、押さないでください。

16. **フロントアクセスベイ** (標準 (24倍速 CD-ROM 搭載) モデルのみ) 内蔵するタイプの周辺機器を取り付けます。本パソコンでは、シリアル ATA のハードディスクのみ取り付けられます。

IDE-RAID モデル、およびカスタムメイドで光磁気ディスクユニットを選択した場合は、周辺機器を取り付けることはできません。

17. **フット**本パソコンをお使いになるときに取り付ける台座です。



1. AGP カードスロットカスタムメイドで RADEON 9200 を選択している場合、ここからディスプレイを接続します。添付のマルチモニターケーブル、またはデジタルディスプレイのディスプレイケーブルが使用できます（→『取扱説明書』）。

2. 盗難防止用ロック市販の盗難防止用ケーブルを接続します。

3. 南京錠用鍵穴市販の鍵を取り付けます。

4. 拡張カードスロット本パソコンの機能を拡張する各種拡張カードを取り付けます。PCI に対応した拡張カードを使えます。

SCSI カードを取り付けると、本パソコンで外付けのハードディスクや光磁気ディスクドライブなどが使えるようになります。

なお、カスタムメイドの選択によっては、拡張カードが取り付けられている場合があります。

5. アウトレットディスプレイの電源ケーブルを接続します。

6. インレット電源ケーブルを接続します。

7. メインスイッチパソコン本体の電源を完全に切る場合に「オフ」にします。「|」側が「オン」で「o」側が「オフ」です。

「オフ」にすると、電源ボタンを押しても、パソコン本体の電源は入りません。通常は「オン」のままお使いください。

ただし、長期間お使いにならない場合は、「オフ」にしてください（→『取扱説明書』）。

8. LAN コネクタ LAN ケーブルを接続します。

カスタムメイドでセキュリティ対応 LAN カードを選択している場合、パソコン本体背面の LAN コネクタはふさがれています。

9. USB コネクタ USB 規格の周辺機器を接続します。USB2.0に準拠しています。

10. キーボードコネクタ () PS/2キーボードを接続します。

11. マウスコネクタ () PS/2マウスを接続します。

12. ディスプレイコネクタディスプレイを接続します。アナログ RGB 規格のディスプレイケーブルが使用できます。

13. パラレルコネクタ () プリンタやスキャナなどを接続します。

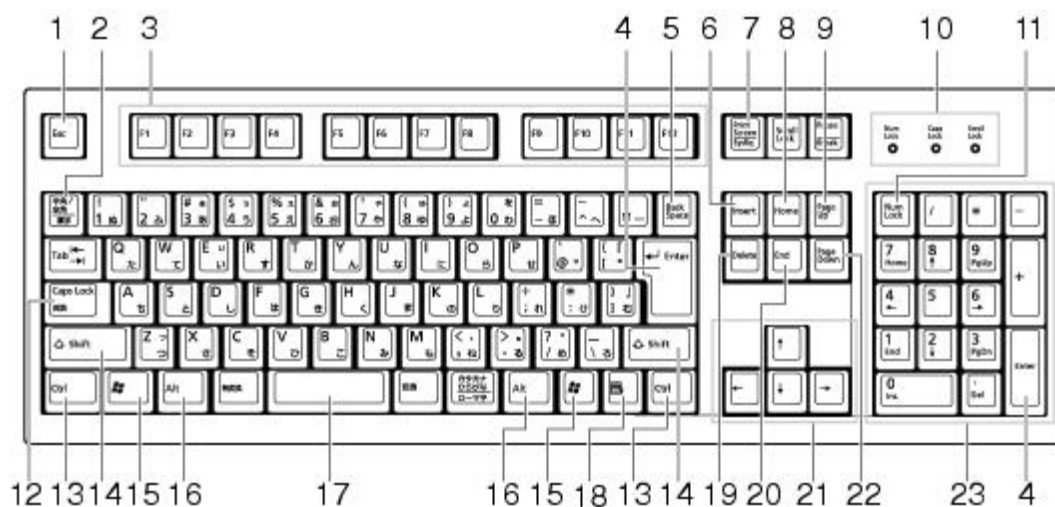
14. シリアルコネクタ () RS-232C 規格に対応した機器を接続します。

15. ラインアウト端子 () サウンド出力用端子です。オーディオ機器の入力端子と接続します。

スピーカーを直接接続する場合は、アンプ機能内蔵のものをお使いください。

なお、ヘッドホン端子にヘッドホンを接続している場合、ラインアウト端子からは音が出ません。

16. ラインイン端子 () サウンド入力用端子です。オーディオ機器の出力端子と接続します。



1. **【Esc】** キーアプリケーションの実行中の動作を取り消します。
2. **【半角／全角】** キー文字の入力時に、半角と全角を切り替えます。
3. **【F1】～【F12】** キーアプリケーションごとにいろいろな役割が割り当てられています。
4. **【Enter】** キー入力した文字を確定したり、文を改行したり、コマンドを実行したりします。

リターンキー、または改行キーとも呼ばれます。


5. **【Back Space】** キーカーソルの左にある文字を削除します。
6. **【Insert】** キー文字の入力時に、「挿入モード」と「上書きモード」を切り替えます。
7. **【Print Screen】** キー画面のコピーをクリップボードに取り込みます。また、**【Alt】** キーと一緒に押すと、アクティブになっているウィンドウのコピーをとることができます。
8. **【Home】** キーカーソルを行の最初に一度に移動します。
【Ctrl】 キーと一緒に押すと、文章の最初に一度に移動します。

9. **【Page Up】** キー前の画面に切り替えます。
10. インジケータ **【Num Lock】** キー、**【Shift】 + 【Caps Lock 英数】** キー、**【Scroll Lock】** キーを押すと点灯し、各キーが機能する状態になります。再び押すと消え、各キーの機能が解除されます。

11. **【Num Lock】** キーテンキーの機能を切り替えます。再度押すと、解除されます。
12. **【Caps Lock 英数】** キー **【Shift】** キーと一緒に押して、アルファベットの大文字／小文字の入力モードを切り替えます。


Caps Lock を ON にすると大文字、OFF にすると小文字を入力できます。

13. **【Ctrl】** キー他のキーと組み合わせて使います。アプリケーションごとに機能が異なります。
14. **【Shift】** キー他のキーと組み合わせて使います。アプリケーションごとに機能が異なります。

15. **【】** (Windows) キー「スタート」メニューを表示します。

16. **【Alt】** キー他のキーと組み合わせて使います。アプリケーションごとに機能が異なります。

17. **【Space】** キー空白を入力します（キーボード手前中央にある、何も書かれていない横長のキーです）。

18. **【】** (アプリケーション) キー選択した項目のショートカットメニューを表示します。

マウスの右クリックと同じ役割をします。

19. **【Delete】** キーカーソルの右にある文字を削除します。

また、**【Ctrl】** + **【Alt】** キーと押すと、「Windows タスクマネージャ」、または「Windows のセキュリティ」が表示され、アプリケーションやシステムを強制終了できます。

20. **【End】** キーカーソルを行の最後に移動します。

21. **【Ctrl】** キーと一緒に押すと、文章の最後に移動します。

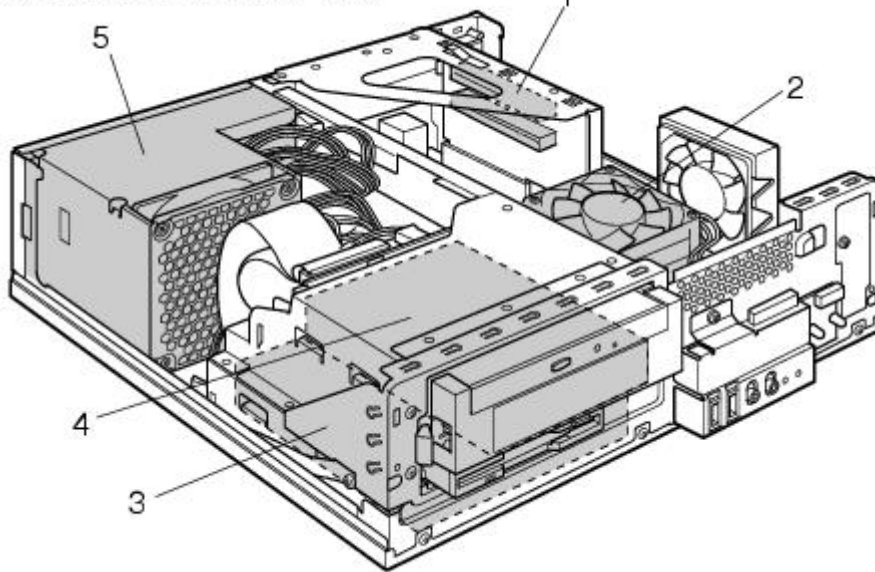
22. **カーソルキー**カーソルを移動します。

23. **【Page Down】** キー次の画面に切り替えます。

24. **テンキー「Num Lock」** インジケータ点灯時に数字が入力できます。

「Num Lock」 インジケータ消灯時にキー下段に刻印された機能が有効になります。

(標準 (24倍速 CD-ROM 搭載) モデル)



1. 拡張カードスロット本パソコンの機能を拡張する各種拡張カードを取り付けます。PCI に対応した拡張カードを使えます。

SCSI カードを取り付けると、本パソコンで外付けのハードディスクや光磁気ディスクドライブなどが使えるようになります。

なお、カスタムメイドの選択によっては、拡張カードが取り付けられている場合があります。

2. ヒートシンクお使いの CPU によっては、空気の流れを一定にするため、ヒートシンクの周りにプラスチックの部品が取り付けられている場合があります。

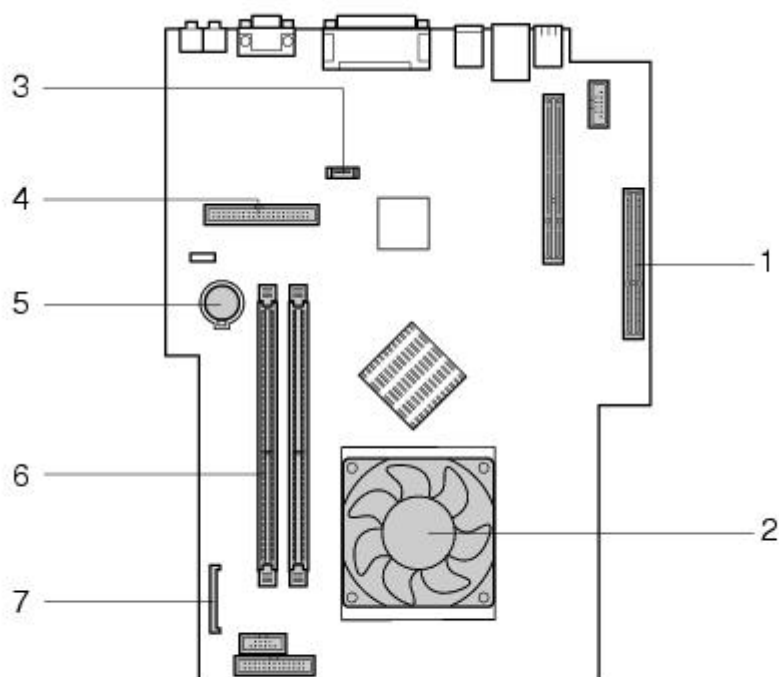
3. 内蔵ハードディスク IDE 規格のハードディスクです。

4. 3.5インチフロントアクセスベイ内蔵するタイプの周辺機器を取り付けます。本パソコンでは、シリアル ATA のハードディスクのみ取り付けられます。

IDE-RAID モデル、およびカスタムメイドで光磁気ディスクユニットを選択した場合は、周辺機器を取り付けることはできません。

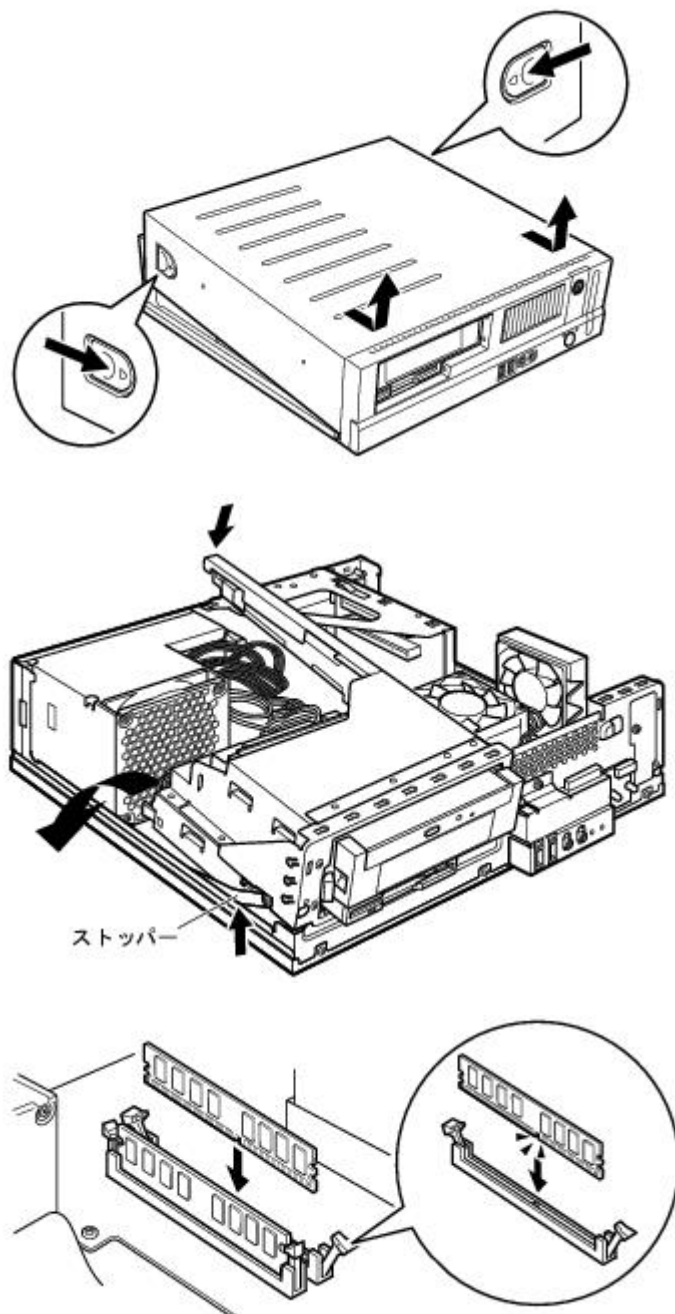
5. 電源ユニット

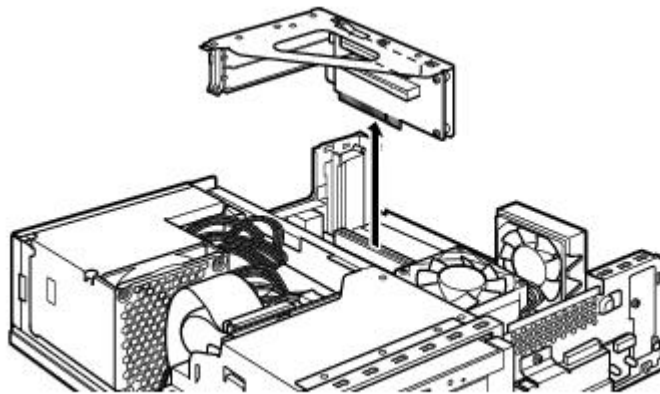
マザーボード



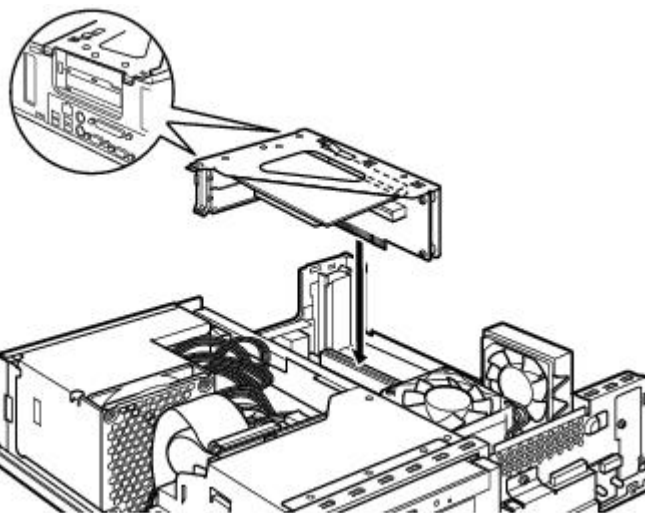
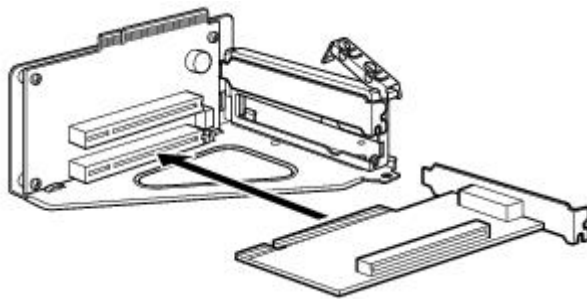
1. **AGP コネクタ**カスタムメイドで RADEON 9200を選択している場合、ここにグラフィックスカードを取り付けます。
2. ヒートシンクお使いの CPU によっては、空気の流れを一定にするため、ヒートシンクの周りにプラスチックの部品が取り付けられている場合があります。
3. シリアル ATA コネクタ別売のハードディスクなどを接続します。
4. IDE コネクタ (IDE1) 標準のハードディスクと CD-ROM ドライブが接続されています。
5. 内蔵バッテリー本パソコンの時計機能と BIOS セットアップで設定した設定値を保存するためのバッテリーです。標準の使用状態 (1日約8時間) で約5年間お使いになれます。
6. DIMM スロットメモリを取り付けます。
パソコン本体の前面から見て左から、DDR1、DDR2と並んでいます。DDR1には、標準のメモリが搭載されています。[「増設」 - 「メモリを取り付ける」](#)
7. フロッピーコネクタ (FDD) フロッピーディスクドライブが接続されています。

本体カバーの取り外し方



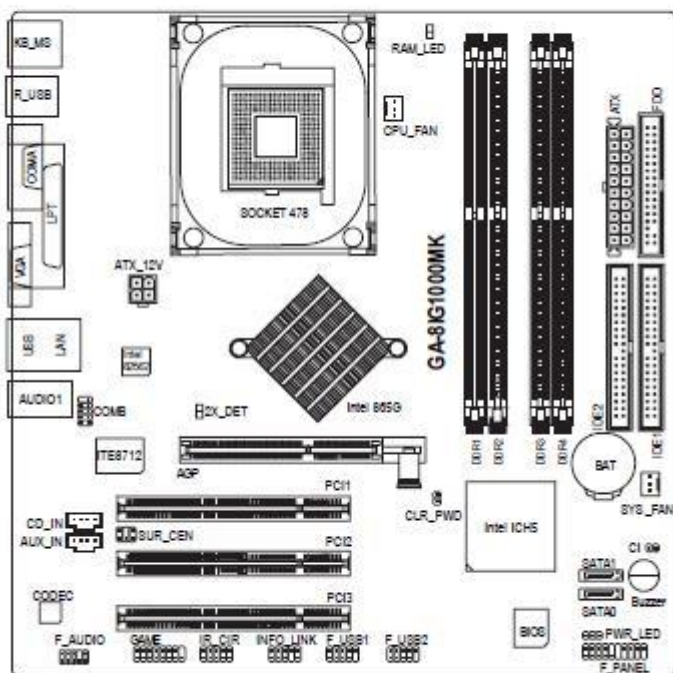


(これ以降のイラストは標準 (24 倍速 CD-ROM 搭載) モデルのものです)

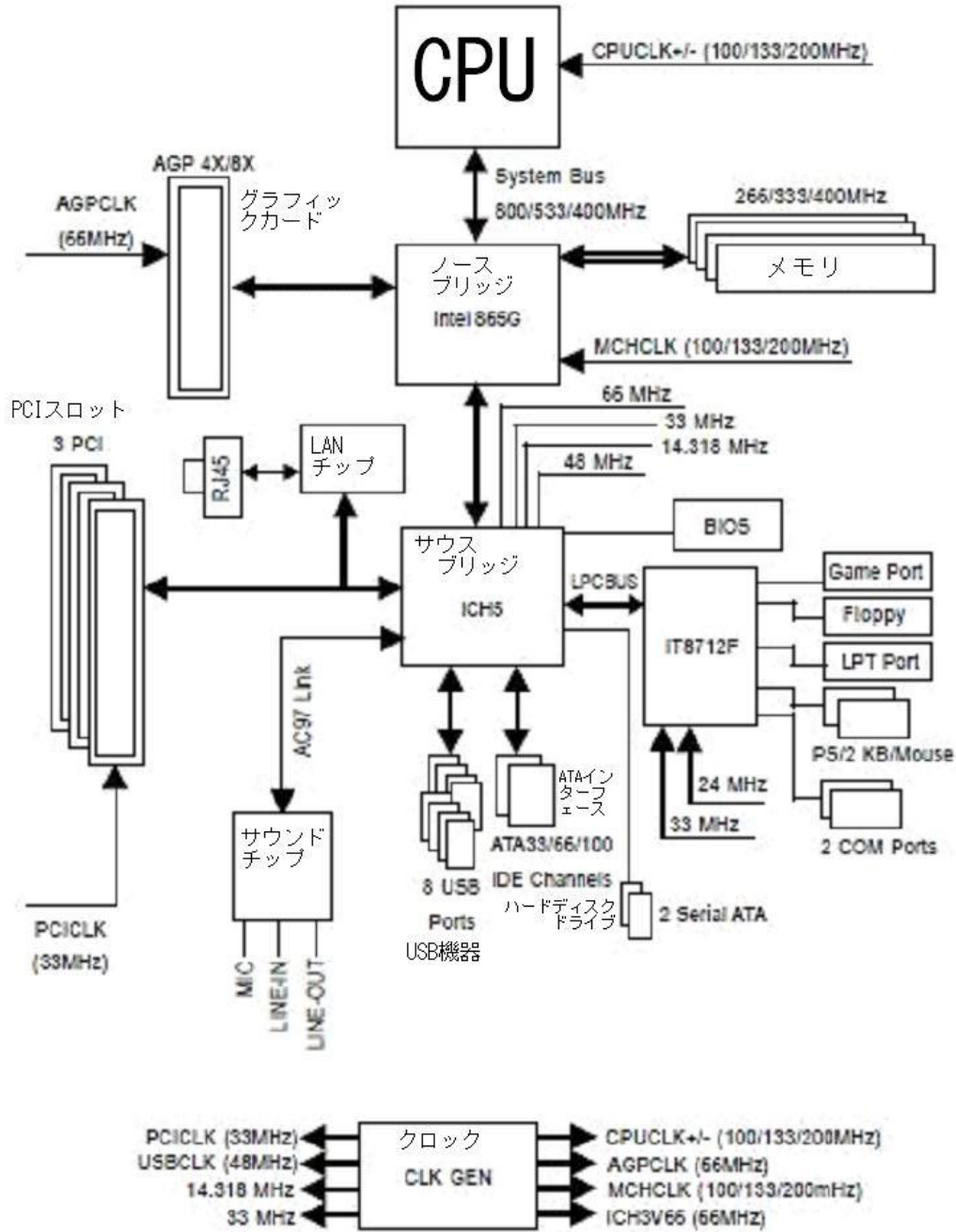


参考 マザーボード

GA-8IG1000MK(rev. 2.0) Motherboard Layout



Block Diagram



本体仕様

製品名称		FMV-E630、FMV-E630 (IDE-RAID モデル)		
		Intel® Pentium® 4 プロセッサ	Intel® Pentium® 4 プロセッサ	Intel® Celeron® D プ ロセッサ325
CPU 注1		3E GHz	2.80A GHz	2.53 GHz
キャッシュメモリ		1次 : 12KμOps 実行トレース+16KB データ、 2次 : 1MB (CPU 内蔵)		1次 : 12KμOps 実行ト レース+16KB データ、 2次 :256KB (CPU 内 蔵)
チップセット		Intel® 865G チップセット		
システム・バス		800MHz	533MHz	533MHz
メインメモリ		標準256MB (184ピン PC3200 DDR SDRAM DIMM) ECC なし、最 大2GB 注2		
メモリスロット		×2 (空きスロット×1 注3)		
表 グラフィックア クセラレータ 示		チップセットに内蔵 注4		
ビデオメモリ 機		最大96MB (メインメモリと共用、DVMT) 注5		
ビデオ出力信号 能		ビデオ : アナログ RGB、同期信号 : TTL コンパチブル 注6		
解像度/発色数		最大1280×1024ドット、最大1677万色 注7		
フロッピーディス クドライブ		3.5インチ×1 (3モード対応)		
ハードディスクド		40GB/80GB/160GB (Ultra ATA/100)、IDE-RAID モデル80GB×2		

ライブ		(Ultra ATA/100)
	標準 (24倍速 CD-ROM 搭載)	モデル/IDE-RAID モデル CD-ROM 読出 24倍速
CD ドライブ		標準 (48倍速 CD-ROM 搭載) モデル CD-ROM 読出 48倍速
オーディオコントローラ		チップセット内蔵 + AC97コーデック
PCM 録音再生機能	サンプリング周波数	最大48kHz、16ビット ステレオ、同時録音再生機能
MIDI 再生機能		OS 標準機能にてサポート
通信機能	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠、Wakeup on LAN 対応、ASF 対応
セキュリティ機能		セキュリティチップ (TCG Ver1.1b 準拠)
ディスプレイ		アナログ RGB ミニ D-SUB 15ピン
シリアル		非同期 RS-232C 準拠 D-SUB9ピン×2 (16550A 互換)
パラレル		セントロニクス準拠 ECP 対応 D-SUB25ピン×1
キーボード/マウス		PS/2準拠 Mini-DIN 6ピン (キーボード用×1、マウス用×1)

エ	USB 注14	USB2.0準拠×8 (前面×2、背面×4、内部×2) 注15
	LAN	RJ-45×1
ス	オーディオ	マイク : φ3.5mm モノラル・ミニジャック (前面×1) (入力 : 100mV 以下、入力インピーダンス (AC) 5kΩ 以上 (DC) 2kΩ 以上)、 ヘッドホン : φ3.5mm ステレオ・ミニジャック (前面×1) (出力 : 1mW 以上、負荷インピーダンス32Ω)、 ラインイン : φ3.5mm ステレオ・ミニジャック (背面×1)、 ラインアウト : φ3.5mm ステレオ・ミニジャック (背面×1)
障害監視機能 (POST時)	カバーセンサー、CPU ファン停止、セカンドファン停止	×3
拡張スロット数	AGP×1 注16	PCI (Rev 2.3準拠) (ハーフ : 176mm) ×2
ストレージベイ数	(うち1つに IDE-RAID カード搭載済 (IDE-RAID モデル)) ×5 (標準 (48倍速 CD-ROM 搭載) モデル ×4) 前面 : フロントアクセスベイ×2 (うち1つに CD-ROM 搭載済 (標準 (24倍速 CD-ROM 搭載) モデル)) (うち1つに3.5インチハードディスクドライブ搭載済 (IDE-RAID モデル)) フロントアクセスベイ×1 (CD-ROM 搭載済 (標準 (48倍速 CD-ROM 搭載) モデル)) 3.5インチフロッピーディスクドライブ搭載済	

スマートカードベイ (カスタムメイドオプション専用)

内部 : 3.5インチハードディスクドライブ搭載済

電源/周波数	AC100V±10%、 50/60Hz + 2% - 4%		
電源 OFF 時 ^{注17}	2.1W 以下		
消費 電力 動作時	通常約73W (IDE-RAID モデル は約83W)	通常約72W (IDE-RAID モデル は約81W)	通常約68W (IDE-RAID モデル は約78W)
	最大約357W スタンバイ時約2.8W ^{注18}	最大約357W スタンバイ時約2.8W ^{注18}	最大約273W スタンバイ時約2.8W ^{注18}
	定格 電流 動作時 最大 7A (アウトレット最大3A を含む)		
外形寸法	縦置きの場合 (突起部含まず) : W 99×D 367×H 357 mm W 189×D 367×H 371 mm (フット装着時)		
	横置きの場合 (突起部含まず) : W 357×D 367×H 99 mm W 447×D 367×H 113 mm (フット装着時)		
質量	標準 (24倍速 CD-ROM 搭載) モデル : 約8.5kg 標準 (48倍速 CD-ROM 搭載) モデル : 約8.9kg IDE-RAID モデル : 約9.2kg		
盗難防止用ロック	あり		
温湿度条件	温度10~35℃/湿度20~80% RH (動作時)、 温度 -10 ~60℃ /湿度 20 ~80% RH (非動作時) (ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと)		

Windows XP Professional モデル : Windows XP Professional [注19](#)
(DirectX 9.0c 対応)、

プレインストール

OS

Windows XP Professional (ダウングレード代行サービス) モデル /
Windows 2000 DSP モデル : Windows 2000 Professional [注20](#) (DirectX
9.0b 対応)